

## 令和4年度 鬼柳地区市政座談会 提案課題と回答

日時：令和4年7月12日（火）午後6時30分～

場所：鬼柳地区交流センター

### ■提案課題①

水害時の1次避難所について

#### ➤市からの回答

##### ○北上川及び和賀川の洪水浸水想定区域について

- ・北上川（平成28年6月国土交通省東北地方整備局指定）及び和賀川（平成15年3月岩手県北上地方振興局策定）の洪水浸水想定区域は、別紙1のとおり鬼柳1、2区の範囲となっています。

##### ○夏油川の洪水浸水想定区域について

- ・夏油川の洪水浸水想定区域（令和4年3月岩手県県土整備部河川課指定）は、別紙2のとおり鬼柳2～5区に指定されています。
- ・7月7日に岩手県と合同で鬼柳地区住民説明会を実施しました。

##### ○鬼柳地区の水害時第1次避難所について

- ・第1次避難所は、現時点では見直す予定はありません。

#### 【理由】

第1次避難所である地区交流センターが、洪水浸水想定区域の範囲外であるため。

※ただし、地域住民が検討し総意が得られた場合には、他の指定緊急避難所に見直すことは可能です。

### ■提案課題②

交通量増加に伴う市内の道路整備に対する基本的考え方について

#### ➤市からの回答

- ・和賀川を横断する幹線道路の整備予定として、市では、都市計画道路飯豊赤坂線について、和賀川に架橋し南部工業団地まで延伸する都市計画決定を平成7年に行っております。

- ・当該計画では、国道4号の負荷軽減や、北上金ヶ崎インターチェンジまでのアクセス向上を目的として、南北幹線道路網の形成を目指したものです。
- ・将来的には、キオクシアや関連企業の進出に加えて、飯豊赤坂線沿いに産業業務団地を整備中でもあることから、南部工業団地や北上金ヶ崎インターチェンジと結ぶ重要な南北の幹線道路の一つとして認識しております。
- ・一方で、平成10年の九年大橋の開通及び平成27年度の九年橋の歩道部設置を含む大規模修繕工事の完了により南北間の交通量にかかる負荷軽減が図られたことに加え、令和5年度中の開通を目指して国道4号線の北上拡幅工事が行われており、南北の幹線道路の交通量の変化も予測されます。
- ・また、和賀川架橋をはじめとする道路新設には多大な経費が見込まれるほか、ルート上に位置する農用地等の土地利用調整にも時間を要することから、和賀川以南については具体的な検討に入る時期を申し上げる段階ではございません。
- ・従って、早期着手は極めて困難な状況にありますが、状況を注視しながら、事業化の可能性を探ってまいります。